

長田区で土砂災害への備え

～平成26年度長田区安全会議 出前講座～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

地域の安全な街づくりを進めるために、市民・事業者・行政で構成されている長田区安全会議が開催されました。六甲砂防事務所は、六甲山地における降雨と土砂災害の関係や、砂防事業の取り組みについて説明しました。

概要

日時：平成26年6月9日(月)
14:00～15:00

場所：長田区役所

主催：長田区役所 参加人数：約50名

○六甲山地における降雨と土砂災害
について説明

長田区は昭和13年（阪神大水

害）、昭和42年の土砂災害で被害が発生していますが、近年では台風などによる豪雨がないので、大きな土砂災害が発生していません。昨年（平成25年）の台風第18号による豪雨では、多いところで300mmを超える雨が降っていますが、六甲山地では数箇所の被害ですんだことを説明しました。

また国土交通省では、局地的な豪雨に備えるためのXバンドMPレーダ（XRAIN）で観測した雨量情報をインターネットで公開していることをお知らせしました。合せて、六甲砂防事務所のホームページでも、六甲山地の雨量情報を見ることができるので、注意していただくようお願いしました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535



昭和13年阪神大水害
長田神社境内に堆積した流木

